

### Ⅲ だれもがいつまでも学ぶことができるために ～教育分野～

#### 政策 31 地域に開かれた教育を進める

#### 【26】学校応援団推進事業

学校応援団は、小学校の児童および地域のために、学校教育に支障のない範囲で学校・地域間の人材活用と学校施設の有効活用を図る組織で、PTAや町会・自治会、青少年委員などの地域住民を主体とした、小学校を応援する組織です。放課後等の小学校で児童が遊び・学び・読書などの居場所として過ごせる仕組み（児童放課後等居場所づくり事業）を、学校応援団が地域人材を確保して担います。

計画期間中に、新たに 18 校で「児童放課後等居場所づくり事業」を開始します。

計画目標 (～22年度)	17年度末 実績見込み	今後の 必要事業量	年度別計画			
			18年度	19年度	20年度	合計
40校	6校	34校	4校	6校	8校	整備 18校 (累計 24校)
事業費(百万円)			11	18	26	55

事業執行部課・・・教育委員会事務局学校教育部新しい学校づくり担当課

#### 児童放課後等居場所づくり事業実施校

	名称	開始年月日
1	高松小学校	平成 16 年 6 月 8 日
2	豊玉南小学校	平成 16 年 9 月 29 日
3	練馬第二小学校	平成 17 年 5 月 9 日
4	上石神井小学校	平成 17 年 5 月 19 日
5	大泉学園緑小学校	平成 17 年 10 月 18 日
6	南が丘小学校	平成 18 年 1 月 13 日

平成 18 年 1 月現在